



認知症チェックリスト



早期診断・早期対応が大事です。

認知症の初期によく現れる症状です。暮らしの中での目安として、いくつか思い当たることがあれば、早めにかかりつけ医等へご相談ください。



- 同じことを何度も言うとか聞くと周りから言われることが多い
- いつも探し物をしていることが多い
- 財布や通帳など大切なものがなくなる
- 約束を忘れたり、待ち合わせの場所に行き着けなかった
- 片付けや料理、運転などが以前のようにうまくできなくなった
- テレビのドラマは筋を追うのが面倒くさい
- 身だしなみを整えることが億劫になり、構わなくなってしまった
- 趣味や好きなことに関心がなくなった
- 何をするにも億劫になった



※これは認知症を診断するものではありません。

出典：認知症介護研究・研修東京センター／ひもときカレンダー



認知症初期集中支援チーム



認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を整えることを目的とするチームです。

医師をはじめとする専門職が集まり、認知症の人の症状や意向に沿った対応を話し合い、在宅での生活を支えます。



【チーム会議の様子】



鹿屋市は、公益社団法人いちょうの樹メンタルホスピタル鹿屋に設置しています。



地域で支え合うチームオレンジ



認知症サポーター等がチームを作り、認知症の人やその家族の困りごとや「してみたい」ことへの支援など、生きがいづくりに向けた活動を行います。

チームオレンジは、得意なことや個性を活かし、認知症の人やその家族もチームの一員として、活動します。

チームオレンジの概要

認知症の人やその家族



コーディネーター
立ち上げや運営の支援
関係機関との連携体制整備

困りごとへの
お手伝い

交流

チームリーダー

↑

○「してみたい」
をお手伝い
○これまでの経験
や技術を披露



認知症サポーター養成講座を受講された方を対象に、地域での支え合い・助け合いの体制構築に向けた認知症の学びを深めるためのステップアップ講座を開催しています。